



## 平成28年度 当初予算教育費主要事業

### 「うさ教育・家庭・読書の日」 推進事業

学力向上の取組みの一環として、家庭内での読書習慣の構築を図るため、毎年11月の第3日曜日を「うさ教育・家庭・読書の日」と制定している。平成28年度は、子どもたちに本への親しみを持ってもらうとともに、漫画の世界を通して夢と希望を与えられる講演会を開き、より一層の読書習慣の周知を図る。  
【1,265千円】

### 小学校エアコン整備事業

学校生活における児童の健康の保持増進を図るとともに、快適に学べる室内環境を確保し学習意欲や集中力の向上を図るため、全ての小学校の教室にエアコンを設置する。  
【353,598千円】

### 小学校プール施設 改修事業

老朽化した小学校のプール改修を計画的に進め、児童の安全で衛生的なプール利用を確保する。  
【206,399千円】

### 小中学校教育支援員 配置事業

児童・生徒一人ひとりにきめ細かな教育を保障するとともに学習環境と指導体制の充実を図るため、各学校の規模や現状に応じて支援員や臨時講師等を配置する。(配置教員:特別支援教育支援員、学校図書館司書、複式授業改善臨時講師、多人数学級支援教員、習熟度別学習指導教員)  
【125,033千円】

### 中学生短期留学事業

次世代を担う中学生を海外に派遣し、外国での生活体験を通じて見聞を広め、国際化社会を担う豊かな国際感覚を身に着けた人材を育成するための短期留学に要する経費にたいし、補助金を交付する。  
【5,792千円】

### 平和ミュージアム (仮称)建設事業

「宇佐市平和ミュージアム(仮称)基本構想・基本計画」に基づき、平成31年度の完成を目標とした平和ミュージアム(仮称)の建設を進める。平成28年度は展示基本設計の完成を目指すとともに、本体の建築基本設計を行う。  
【27,561千円】

### 宇佐海軍航空隊跡 保存整備事業

平和ミュージアム(仮称)の建設に向けた取り組みと並行し、「第2次宇佐海軍航空隊跡保存整備計画」に基づき、航空隊跡の遺構群の保存整備を行う。平成28年度は落下傘整備所、エンジン調整室、半地下式コンクリート造建物等、5カ所の整備に向けた調査や測量、基本設計等を行う。  
【56,177千円】

### 遺構めぐり拠点施設 整備事業

宇佐海軍航空隊跡の遺構の整備と並行して、遺構群を巡るための駐車スペースやガイダンス施設のほか、休憩所、トイレ等を一体的に整備した拠点施設を、宇佐海軍航空隊正門跡地に整備する。  
【64,048千円】

### 国指定史跡法鏡寺 廃寺跡保存整備事業

国指定史跡・法鏡寺廃寺跡については、これまで基本計画に基づき史跡指定地内の公有地化を進めてきたところであるが、保存管理計画に基づいた適正な管理を行っていくため、史跡公園としての整備を行う。平成28年度は発掘調査、用地測量、実施設計を行う。  
【15,074千円】

### 国指定天然記念物宇佐神宮 社叢緊急調査事業

国指定天然記念物である宇佐神宮社叢のイチイガシ林において、腐朽した樹木の枝が落下し建造物や参拝者への被害が生じる危険性があるため、樹木の枝打ちや伐採に伴う文化庁への許可申請手続きに先立ち、社叢内の基礎調査を行う。【5,005千円】

### 宇佐学顕彰事業

郷土の誇りである先覚者の業績を周知・顕彰するため、多くの人々が親しめるマンガ本の刊行や図書館が所蔵する資料の展示などを行う。平成28年度は、郷土出身で「主婦之友」創業者である石川武美氏に焦点をあて顕彰マンガ制作を行う。【4,286千円】

### 宇佐学校給食センター 食物アレルギー対応室 改修事業

児童生徒が給食時間を楽しく過ごせるよう、平成29年度からの食物アレルギー状況に応じた給食の提供に向け、調理場内の一部をアレルギー対応食専用調理室に改修する。  
【18,980千円】

市内小中学校の耐震化率が  
**100%に達成しました!!**



高家小 校舎(H27.8月完成)



和間小 体育館(H27.6月完成)



北馬城小 体育館(H27.7月完成)



長洲小 体育館(H27.7月完成)



四日市北小 校舎(H27.8月完成)



北部中 体育館(H27.12月完成)



# 4月の主な行事予定

日	曜	行 事
8	金	教委定例課長総括会議 小中学校1学期始業式
12	火	中学校入学式
13	水	小学校入学式
14	木	幼稚園入学式
20	水	校長・所長会
26	火	定例教育委員会
		教頭会
~5/15		マンガ本出版記念「南一郎平資料展」
~5/31		「宇佐美術協会作品展」2点

図書館

## 「日本三大疏水の父・南一郎平」マンガ本出版記念 講演会・フォーラム

宇佐学マンガシリーズ⑤  
日本三大疏水の父  
南一郎平  
隠れたる実業界の偉人と称された積善の人

大分県宇佐市 蔵  
マンガ 南一郎平

宇佐学マンガシリーズ⑤「日本三大疏水の父・南一郎平」のマンガ本の出版を記念して、3月19日に図書館視聴覚ホールで、金井忠夫氏(栃木県那須野が原博物館館長)による基調講演と出版記念フォーラムが開催されました。基調講演では、金井忠夫氏により南一郎平の業績が語られ、またフォーラムでは「広瀬井手と南一郎平」をテーマに様々な意見が述べられました。

### ~うさ教育・家庭・読書の日~

平成28年度の  
11月の第3日曜日は **11・20**

### ふるさと給食ですっぽん料理！！



コラーゲンたっぷり  
すっぽん鍋

ふるさと給食で「すっぽん料理」が安心院・院内の小中学校の給食に登場しました。今年で3回目となります。すっぽん交流給食として、深見小1・2・3年生の児童12名が、すっぽん振興会の塚崎会長さんのすっぽんの話を聞いたり、給食ですっぽん鍋を食べた後、実際にすっぽん見たり触れたりしました。

### 平成27年度 第63回大分県統計グラフコンクール

**ケーブルテレコム賞**  
安心院小学校  
佐藤紗雪さん

**エフエム大分賞**  
安心院小学校  
佐藤 颯さん

**県議会議長賞**  
長峰小学校  
時枝結菜さん

この他にも、長峰小の乙部柚斗さん、北部中の塚本怜さんが入選しました！

## 平成28年度 宇佐市教育行政方針

平成28年度  
宇佐市教育行政方針  
大人が学び、子どもたちが学ぶ教育の郷

宇佐市教育委員会

宇佐市教育委員会では、第二次宇佐市総合計画前期基本計画の「個性豊かな人材と文化を育むまち」の趣旨を踏まえ、『大人が学び、子どもたちが学ぶ教育の郷』を目指し、平成27年度からの10年先を見通した本市の教育行政の方向や施策を示した「宇佐市教育振興基本計画」を策定しました。この計画は、市長と教育委員で構成する「総合教育会議」において、宇佐市の教育に関する「大綱」として承認されています。

「宇佐市教育行政方針」は、この計画に沿って、当該年度に取り組み施策を体系化するとともに、具体的事業内容を明示するなど、教育行政の方向を示しております。

### 「家庭教育の手引き」を発売 親の学び「子育てコーチング」読本

親の学び  
「子育てコーチング」読本

宇佐市教育委員会

家庭教育はすべての教育の出発点であり、子どもが基本的な生活習慣、豊かな情操、基本的倫理観、自立心や自制心、社会的なマナーなどを身に付ける上で重要な役割を果たします。一昔前は、色々な大人が子どもにかかわりを持ちながら、基本的な生活習慣等の社会的マナーを教えていました。しかし、近年の核家族化や社会情勢の変化により、子どもとかかわる大人が少なくなり、子どもを育てる環境に大きな変化をきたしております。

この「家庭教育の手引き」は、家庭が抱える課題が多様化するなかで、親が子どもにどのように接していくかという手がかりを示すものとして作成いたしました。多くの保護者の皆様にとって、本書が親子のふれあいの推進のための一助となれば幸いです。  
(宇佐市教育長 近藤一誠)